

2024年9月27日  
株式会社三菱UFJ銀行

## 山科精器株式会社と「人的資本経営評価型ローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 <sup>はんざわ じゅんいち</sup> 半沢 淳一、以下 当行）は、お客さまの人的資本経営の取り組みを評価する融資商品である「人的資本経営評価型ローン（以下 本商品）」の取り扱いを行っております。

本商品の人的資本経営評価は、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（以下 MUFJ）の一員である三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社（以下 MURC）をサービス提供者、サステナブルファイナンスの評価を行う株式会社日本格付研究所（以下 JCR）をサポート企業としております。MURC が人的資本経営に関する独自のチェック項目に基づき、お客さまの人的資本経営に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的な評価を実施し、課題などもお客さまにフィードバックします。本商品は、評価結果が一定以上の企業を対象とした評価型の融資商品となります。

山科精器株式会社（代表取締役社長 大日陽一郎、以下 山科精器）は、本商品にてタームローン契約を締結いたしました。

また、山科精器は MUFJ の人的資本経営評価において、“十分な人的資本経営“である「B-」ランクを取得しました。

### 【高く評価を受けた人的資本経営に関する取り組み】

#### <人材戦略と経営戦略の連動>

- ✓ 中期経営計画の中で、成長戦略の1テーマとして「持続的成長（人材・安全）」を掲げている。同テーマにおいて必要な人材とそのギャップを明確にするとともに、人材確保に関する戦略を事業ごとに策定している。

#### <パフォーマンスとキャリア開発に関するレビュー>

- ✓ 全社員を対象とした定期面談を四半期ごとに実施している。面談時には被評価者のコンピテンシーについても評価、フィードバックを行っている。各社員のキャリア開発についても、上長が目標設定、進捗や成長を促す等の支援をしている。
- ✓ 定期面談の実施有無は社内データベースにて共有している。社内人間は全社員の実施状況を常に確認することができ、透明性が高い。

#### <従業員エンゲージメント>

- ✓ 今年から行っている幸せデザインサーベイの項目の中で、経営層や経営方針への心理的コミットメントを測っている。今年9月に、1回目のサーベイの結果を社内グループウェア、SNSにて社内外に公表。エンゲージメント向上のために、サーベイの結果を踏まえたアクション計画として、今期中に、ワークショップの実施を社内に展開予定。

#### <従業員の健康保持・増進>

- ✓ 社食でのヘルシーメニューの提供や、スポーツフェスタ、喫煙率を下げる取組み、精神科の産業医を設置し社員の相談窓口を毎月開設している。いずれの施策も全従業員を対象としている。

MUFGは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの人的資本経営の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上